

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月14日			
平成15年度	事業コード		電話	042-769-8279
担当部課名	学校教育部	教職員	課	
事務事業名	教職員表彰経費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第	章		事業開始年度
基本施策名	第	節		63以前▼年度
施策名	第	施策		

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務 ▼

4 経費の区分

その他の経費 ▼

5 事務事業の分類

市単独事業 ▼

6 受益者負担

なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
多年にわたり職務に献身精励し、業務成績が優良で、かつ、公務のため顕著な功労があり、他の教職員の模範となる者に対し、その功労を称える。	50歳以上かつ勤続15年以上の者が対象となるが、表彰はその者の退職時に行う。
	対象数 59
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
平成15年3月31日に勤続功労表彰を行った。 平成14年度末勤続功労被表彰者 59名 (内訳) 定年退職 28名(小学校16名、中学校12名) 勲奨退職 31名(小学校23名、中学校8名)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
成果指標	被表彰者率	(対象者 - 表彰辞退者) / 該当者 × 100	被表彰者の心証を数値化することは不可能であるため、表彰該当者のうち被表彰者の割合をもって事業の成果指標とした。	12	13	14	15	16
				100	100	100	100	100
活動指標	実施率	事業実施数 / 事業予定数 × 100	被表彰者の心証を数値化することは不可能であるため、表彰事業そのものを活動指標とした。	100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	1,331	1,182	1,599	1,712	1,884
人員・時間数	1人×50h/年	1人×50h/年	1人×50h/年	1人×50h/年	1人×50h/年
人件費	208	208	208	208	208
その他経費	0	0	0	0	0
合計	1,539	1,390	1,807	1,920	2,092
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	47	41	59	79	87
対象の単位あたり経費	32.7	33.9	30.6	24.3	24.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	儀礼的事業ではあるが、退職する教職員の長年の功労を称えるためには有意義な事業である。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B：一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 所属団体である市が実施することが適当である。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		説明
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 市長部局と教育委員会で分担し実施している。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	該当者を一律に表彰するのではなく、表彰基準を定めて対象者を決定している。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 表彰のあり方については、市全体として検討する必要があるが、表彰式については今後も記念品等の見直しを図っていききたい。	手段	記念品の質及びその単価の見直し
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 市長部局が実施する表彰と軽重がないよう実施している。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 退職者の長年の功労を称える事業であり事業継続は必要であると判断するが、事業内容については時代の変化を見極め適宜見直ししていきたい。 平成15年度は記念品数を見直し予算削減を図った。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--